



imagePRESS Server

H300 V2.0

G200

imagePRESS C850/C750

imagePRESS C65



「マシンを効率よく稼働させて、より多くの利益をもたらしたい」

一つのマシンでより多くの利益を得るには、綿密な生産計画が不可欠。

ミスなく効率よく稼働させて、複数のジョブを速やかにこなすために、

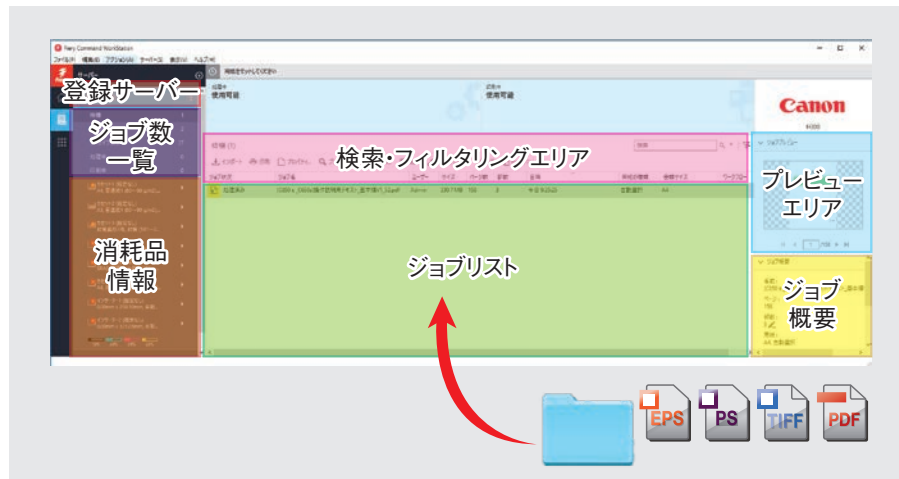
入念なプリントジョブ管理、データチェックの必要性が高まっています。

JOB MANAGEMENT

高度なジョブ管理に対応する「Command WorkStation」

H300 V2 G200

直観的かつ操作性に優れたユーザーインターフェースがワークフローを大きく改善。サーバー一覧およびサーバーの追加・接続・切断の操作、トナーや用紙の残量の確認、ジョブリストからのリプリント、複数のキーワードによるジョブのフィルタリング、RIP済み待機ジョブのプレビューに加え、ドラッグ&ドロップでファイル(PDF/PS/EPS/TIFF)だけでなくフォルダ単位での印刷ジョブのインポートが可能です。



オペレーターの操作性と管理負荷を軽減する「Web LCD」

H300 V2 G200

本体操作パネル上でコントローラーの管理が行えます。スプール・印刷済みジョブの印刷*に加え、初期設定変更やサーバー情報を確認することが可能です。 ※印刷設定の変更はできません。



本体の操作も可能になる「Unity Display」

H300 V2

Command WorkStationでのジョブ管理と本体操作の両方をimagePRESS Serverに接続した1つのモニターで操作できます。



1

ジョブ確認に役立つ優れた「プレビュー機能」

RIP済みのジョブは、標準でサムネイル表示されます。PDFファイルであれば、RIP前でもプレビューが可能です。

RIP前の待機ジョブを確認できる「Fieryプレビュー」

H300 V2 G200

PDFまたはPSとしてスプールしたジョブをプレビューしながらシートの表示サイズを変更したり、プリントサーバー内にあるRIP前の待機ジョブを追加することができます。変更したジョブはPDFファイルとして保存することが可能です。



成果物を3Dで確認できる「リーダービュー」

H300 V2 G200

出力する前の事前チェックとして、立体的でリアルな仕上がり確認が行える3D表示プレビュー機能を搭載。成果物の拡大や回転表示が可能のほか、表示ページのメディア情報を確認することもできます。

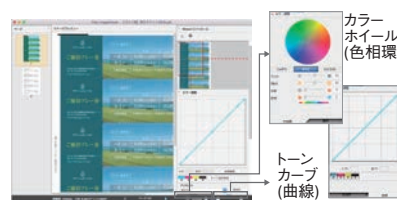


※ OP3 または OP4 が必要です。

プレビューしながらRIP済みジョブを編集できる「ImageViewer」

H300 V2

RIP済みジョブに対してカラーホイールやトーンカーブを使った色補正が行え、編集した結果は再RIPせず高速に印刷できます。ジョブを作成したアプリケーションを開くことなく、簡単なカラー調整を施すことができます。

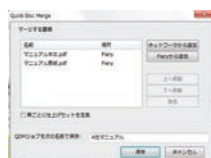


複数のジョブを組み合わせる

「ジョブのマージ(Quick Doc Merge)」

H300 V2

複数のジョブを仮想的に1つのジョブにまとめて印刷できます。スプール済み待機ジョブ(PS/PDF)であればサイズが異なるジョブでも、それぞれに設定された個別のプロパティもそのまま活かしてマージして印刷できます。



設定した詳細なカラー情報を出力する「コントロールバー」

H300 V2

「コントロールバー」は、印刷日時やカラー設定などのジョブ情報やカラーバーなどの情報を出力紙にプリントする機能です。色味や設定状況の確認が明確に行えます。



さらに「コントロールバービルダー」を使用すれば、コントロールバーの位置や表示する項目、カラーバーなどを自由に選択することが可能です。



プレビューを見ながら多彩な面付けが可能な「Fiery Impose」

OP3 H300 v2 G200

RIP前のジョブを面付けするソフトウェアです。「中綴じ」や「無線綴じ」、「巻き三つ折り」、「ギャングアップ」など多彩なテンプレートを利用した面付けの他、トンボやジョブ名、折りマークを追加することができます。「統合PDFファイル」として、ローカルディスクへの保存も可能です。



■二本トンボ（塗し付き）に対応

ページの入替えなどが可能な「Fiery Compose」

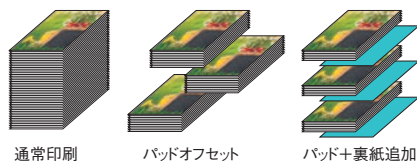
OP4 H300 v2 G200

スプールされたジョブのデータ統合や編集ができるソフトウェアです。任意ページへの表紙・章扉挿入や章ごとの用紙種類指定などができます。プレビューを見ながら操作できるため、仕上りのイメージを簡単にチェックすることができます。

任意設定ごとに振り分けながら印刷する「バッド印刷」

H300 v2

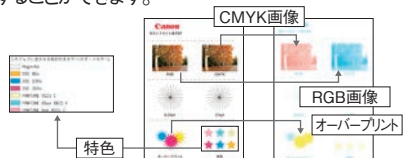
一定の部数ごとに仕分けしたい場合など、任意の枚数ごとに振り分けを行うことができます。あらかじめ指定した枚数ごとにシフトや、色紙を挿入して印刷ができるため、納品作業や仕分け作業を簡便化することが可能です。



印刷事故を未然に防ぐ「Postflight」

OP2 H300 v2

印刷データに含まれるカラースペースを、事前にチェックすることができます。RIP時にジョブを解析し、オリジナル画像のオブジェクトをCMYK、RGB、スポットカラーなど色分けして出力。画像の変換もれなどを容易に確認でき、印刷ミスを未然に抑止することができます。



WORKFLOW

ドラッグ&ドロップするだけで印刷設定して出力「Hot Folders ver.3」

H300 v2 G200

あらかじめ印刷設定を登録した「Hot Folders」にファイルをドラッグ&ドロップするだけで、自動的にプリントアウト。Windows®およびMac OS Xに対応し、幅広い環境でスピーディーな印刷設定を可能にします。

多彩なデータ形式に対応する

「Hot Foldersフィルタープラグイン」

OP2 H300 v2

TIFF/ITなどのファイルを「Hot Foldersフィルタープラグイン」を利用してPostScript®ファイルまたはPDFファイルに変換し、「Hot Folders」と連携してプリント処理を行うことができます。また、オプションによりJPEGや1-bit TIFFなどの自動処理にも対応。さらに、JPEGやTIFF、EPSファイルは画像のサイズや配置位置の指定が可能です。

入稿作業をスムーズにする「PDF/X」プリフライト

OP2 H300 v2

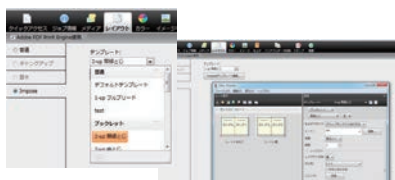
ISO規格であるPDF/X-1aとPDF/X-3のプリフライト機能を、「Hot Folders」のオプションとして提供。規格に適合しないPDFファイルは処理されず、エラーレポートが生成されます。

更なる自動化を可能にする

「ユーザー定義テンプレート」

OP3 H300 v2 G200

ホットフォルダからImposeで作成したユーザー定義の面付けテンプレートが利用できます。



プリント業務別に設定情報を登録できる「仮想プリンター」

H300 v2 G200

プロファイル情報や面付けなどの印刷設定を登録したバーチャルプリンターを作成することができます。「印刷キュー(Print)」、「直接接続(Direct)」、「待機キュー(Hold)」から選択でき、任意の名称設定も可能です。プリントのたびに設定を繰り返す手間が省けます。



PDFを直接RIP処理できる

「Adobe PDF Print Engine」

H300 v2

Adobe PDF Print Engine (APPE) 3.0では、PDFをPS変換することなく印刷します。影つき文字やドロップシャドウなどの透明効果を適切に処理することが可能です。

印刷処理順を正確に制御する

「送信順印刷」

H300 v2

データサイズの容量によって意図せず印刷順が前後しないように、サーバーに投入されたジョブの順番ごとに印刷を行います。WebToolsから30-300秒のタイムアウトを設定して、時間内に投入された同じIDのジョブの順番を保証します。また、データ処理が終了したジョブから優先して印刷することも可能です。



iPhone/iPadから直接印刷が可能な「ダイレクトモバイル印刷」

H300 v2 G200

ワイヤレスネットワークに接続されていれば、同一ネットワーク内にあるiPadやiPhoneなどの印刷機能を備えたiOS 4.2以降のモバイルデバイスから印刷部数や片面／両面などを指定して印刷することができます。



快適なドキュメントハンドリングを実現する「E-mailサービス」

H300 v2 G200

出力したいPDF (PS) データを電子メールの添付ファイルとして送信すれば、E-mailアドレスが設定されたコントローラーから印刷。また、スキャンしたドキュメントのデータを添付ファイルとして送ることができます。

■ 電子メールプリント



「ディスプレイの高画質に迫る、色味や風合いを実現したい」

画像技術が進化する今、プリンターに求められる重要なポイントの一つが、
ありのままの色味や風合いにどこまで近づけるか。
高度なカラーマネジメントが、クライアントの信頼へとつながります。

COLOR MANAGEMENT

手軽な操作でカラーマネジメントをサポートする「カラー管理ツール」

H300 V2 G200

キャリブレーションの実行やICCプロファイルの管理をはじめとする多彩なカラーコントロールが、ネットワーク上のパソコンから簡単かつスピーディーに行うことができます。

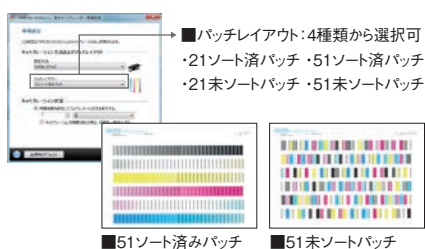
「Calibrator」

H300 V2 G200

複写機原稿台*1または測色器*2を用いて、測定したプリンターのトナー濃度とターゲット値の誤差を補正します。定期的にキャリブレーションを実施することで、より安定した色味での出力が可能です。

*1 マルチカラーイメージリーダーユニット・K1が必要です。

*2 別売りです。



「Spot-On代替カラー」

H300 V2 G200

指定したRGBデータもしくはCMYKデータを特定のCMYK値に置き換えることができます。カラーサーチ機能を使って特定の色を設定することもできるので、スポットカラーの指定できないアプリケーションからの印刷でも、印刷時に色を置き換えることが可能です。



「スポットカラー編集」

H300 V2 G200

カラーテーブルを使った簡単な操作で、特色の設定や調整を行うことができます。



「Profile Manager」

H300 V2 G200

標準・オプション・任意を含め、複数のICCプロファイルを一元管理します。



「2色印刷マッピング」

H300 V2 G200

DTPアプリケーション上で指定したプロセスカラーを、定義したスポットカラーに置き換えて印刷します。ブレンドやグラデーションもスポットカラーで再現できるため、カンパ用データを作成することなく、正確な2色印刷のシミュレートが可能です。



色転びを抑え、質感のある表現を支える「グレーとブラックの処理」

H300 V2 G200

「グレー処理」

グレーのオブジェクトをブラク特ナーのみで印刷します。CMYの混色ではなく、K単色となるため、色の濁りを防ぎ、純粋な黒で印刷できます。

「ブラック処理」

「R:0%、G:0%、B:0%」または「C:0%、M:0%、Y:0%、K:100%」のテキストおよびグラフィックオブジェクトに対して、処理方法が選択できます。深みのある黒を再現する「リッチブラック」やプロファイルに基づいた黒など、用途に応じて設定変更が可能です。



ページまたはシートごとに指定する「グレースケール変換」

H300 V2 G200

元データを変更することなく、ジョブのページまたはシートごとにカラーデータをグレースケールに変換することが可能です。



※ OP3 または OP4 が必要です。

任意の線数や角度で出力できる「ハーフトーンシミュレーション」

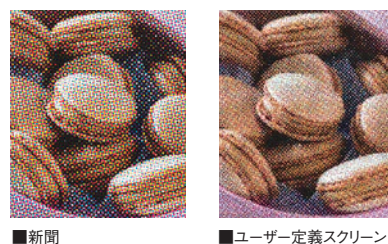
H300 V2 G200

「新聞」の他、「ユーザー定義スクリーン」として角度、線数、および網点形状を3種類まで任意に設定できます。また「ユーザー定義スクリーン」でRIP処理することができます。

「各版ごとの線数指定」

H300 V2 G200

さらにオプションの追加によりCMYK各版ごとに異なる線数の指定も可能です。

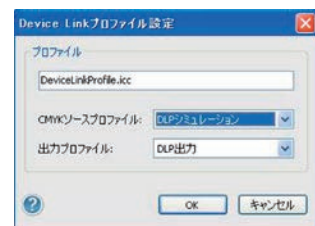


色変換の誤差を軽減する

「デバイスリンクプロファイル」に対応

H300 V2 G200

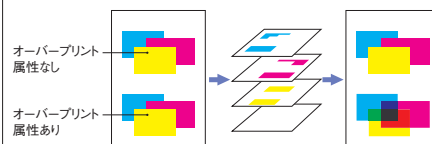
Device Independent Colorを介さずに、入力したRGBやCMYKを出力用CMYKに変換するため、演算誤差の少ない高精度な色処理が可能です。あらかじめソースプロファイルと出力プロファイルに関連付けて利用します。



最終出力イメージを再現可能にする「コンボジットオーバープリント」

H300 V2 G200

アプリケーション上でオーバープリント属性を設定したオブジェクトを、重ねたまま出力します。



「ビジネスの競争力アップに、プリントオンデマンドを有効活用したい」

多種多様なニーズにも柔軟に応えられるプリントオンデマンド。
その有効性を高め、より競争力の高いサービスを提供するには、
クオリティーとスピードをいかに高い次元で両立できるかが鍵となります。

PRINT QUALITY

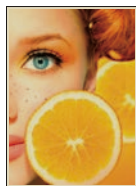
白色点の編集機能を搭載した 「用紙シミュレーション」

H300 v2 G200

プレビューを見ながら、色相、明度、彩度の3点で白色点を編集できます。用紙の地色を本紙に近づけることで、最終的な刷り上りにより近い再現が可能になります。



■コート紙をシミュレートした出力イメージ



■新聞紙をシミュレートした出力イメージ

定義済みCMYK階調カーブを適用できる 「Image Viewer Curves」

H300 v2 G200

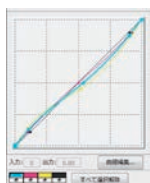
ジョブプロパティで選択するだけで、適用ジョブ全体の色味を調整することが可能です。



「カーブ調整」

OP2 H300 v2

階調カーブの形状の確認や、カスタム階調カーブを作成することが可能です。



CMYK各版の確認が行える 「プログレッシブ分版印刷」

OP2 H300 v2

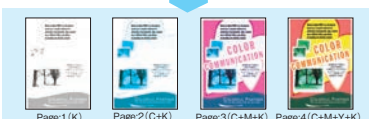
RIP処理後のCMYK各版を、自由に組み合わせてプリントできます。1つのジョブにつき、最大4種類の組み合わせを指定できます。オーバープリントや自動トラッピングなどの確認に効果的です。

■ プログレッシブ分版印刷

Default設定
Page:1 K
Page:2 C+K
Page:3 C+M+K
Page:4 C+M+Y+K



1つのジョブについて
最大4種類の
組合せを指定可能



色の境目の白抜けを高精度に補正する 「自動トラッピング機能」

H300 v2 G200

版ずれによって発生する色の境目の白抜けを緩和できるよう自動トラッピング機能を搭載しています。

「任意の幅調整」

OP2 H300 v2

最大10ピクセルまで、任意の幅で設定することが可能です。



■自動トラッピング OFF



■自動トラッピング ON



■自動トラッピング ON (8ピクセル)

ビジュアル編集機能で 高品質な仕上がりを支える 「Image Enhance Visual Editor」

H300 v2

ページごとにシャープネスやコントラスト、明るさやRGBカラーの調整を行ったり、赤目補正などの編集が行えます。プリント前に仕上がりのイメージをシミュレーションしながら最終調整が行えるため、より正確に思い通りの印刷が実現できます。



■ Image Enhance Visual Editor

サーバーで一貫した高品位画像処理を実現する「高品位イメージ画像」

H300 v2 G200

露出、カラー、シャドウ/ハイライトなどの調整パラメータを設定することで、一貫した高品位な画像処理が可能。RGB/Lab/CMYK/グレースケールなどさまざまなカラータイプに対応しています。設定情報はジョブ単位およびページごとにON/OFF設定ができます。

「シャープさ」

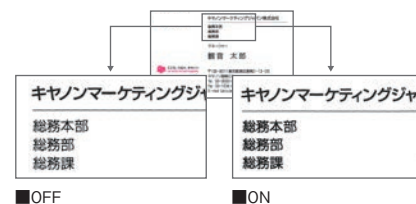
H300 v2 G200

画像のエッジ部を強調または弱め、シャープさを7段階で調整できます。

テキストの太さを3段階で設定可能な 「テキスト幅調整」

H300 v2 G200

水平方向・垂直方向それぞれにOFF/Level1/Level2の3段階でテキスト幅の調整が行えます。データに応じた文字品位の向上が期待できます。

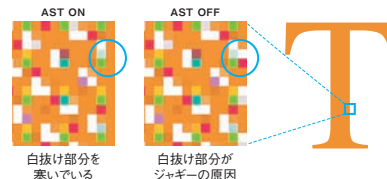


オブジェクトの縁取り処理をする

「AST(アドバンスドスムージングテクノロジー)」

H300 v2 G200

色のついた図形や文字の輪郭を滑らかにするために、オブジェクトまたはテキストのエッジ部に補正処理を行うことで、ジャギーを軽減します。



「解像度」

H300 v2 G200

イメージ・グラフィック・テキストに対して1200dpi×1200dpiで画像処理を行うことで、特にテキストや細線の再現性を高めます。グラフィックにも有効のため、従来では困難だったアウトラインフォントの出力も高品位で出力することができます。



imagePRESS Server H300/G200

プロの要求に応える多彩な機能に対応し、
創造的なワークフローを実現する

Adobe® PostScript® 3™環境を提供

「トラッピング」の自動処理や「多色版合成」など、デザイン
のこだわりを表現できるPostScript®環境の構築を強力に
サポート。さらに、デザインカンパなどのプリントワークをより
効率化する機能拡張も可能です。

imagePRESS Server H300 V2.0 



imagePRESSと一体となって、
クリエイティブワークをサポート

日常的なカラーシミュレーションなどが簡単な操作で
行えるほか、クリエイターに欠かせないデザインカンパ
のプリントワークを快適にサポートします。



imagePRESS Server G200 

仕様一覧

基本仕様		
	H300 V2.0	G200
基本システム(ハードウェア)		
CPU	Core i5-4570S, 2.9GHz Up to 3.6GHz, w Turbo	Intel Pentium G4400, 3.3GHz
メモリ	4GB	4GB
HDD	ITB	500GB SATA
その他のドライブ	DVD-R/W	—
インターフェース		
ネットワーク	1000Base-T/100Base-TX/10Base-T	
USB (ホスト機能)	前面×3, 背面×6	背面×6
DVI-I (モニター)	○	—
コントロールサイズ(幅×高さ×奥行)	23.3×53.0×46.4cm	28.5×29.5×9.3cm
質量	16.6 kg	4.3 kg
オプションハードウェア		
512MB Option memory Kit	—	—
256MB Option memory Kit	—	—
1U-バグガードキット-B5	△	—
基本システム(ソフトウェア)		
PDL (Page Description Languages)	Adobe® PostScript® 3™ Co-Dev3020	
Adobe PDF Print Engine	v4.4	—
OS	Windows® 10 Enterprise 2016LTSP	Linux
フォント		
内蔵フォント		
欧文/CID, TrueType	138書体	138書体
和文/New CID	5書体 リュウミン-LKL/ 中ゴシックBBB/ 太ゴB101/太ミンA101/ じゅん101	2書体 リュウミン-LKL/ 中ゴシックBBB
フォントインストール		
欧文	○ (Fierly Downloader/Command WorkStation Windows Edition)	○
和文/New CID	○	○
フォントバックアップ	○	○
OpenType フォントサポート	○	○
ATM フォントサポート	○	○
ネットワークプロトコルとサービス		
IPv4対応	○	○
IPv6対応	○	○
	(HTTP/HTTPS (WebTools), SNMP, SMB, LPD, IPP, WSD-Discovery, Bonjour, Direct Mobile Printing, Port9100, SNT, 802.1x)	
TCP/IP	FTP, SMTP, POP, HTTP, SNMP, LDAP, SLP, SMB, LPD, IPP, WSD-Discovery, Bonjour, Direct Mobile Printing, Port9100, SNT, 802.1x	
AppleTalk	—	—
プリント方法		
	H300 V2.0	G200
プリンタードライバー		
Fierly Driver for Windows	○	○
仮想プリンター	○	○
ダイレクトプリント		
Command WorkStation (インポート)	○	○
Hot Folders	○	○
USBメディアサーバー	○	○
電子メールプリント	○	○
JDF	○	—

ユーザーソフトウェア 対応OS		
	H300 V2.0	G200
プリンタードライバー	Mac OS X 10.9 ~ 10.13/ Windows® 7/Windows® 8/8.1/Windows® 10/ Windows® Server 2012/2012R2 Windows® Server 2016	
Command WorkStation 6	Mac OS X 10.9 ~ 10.13/ Windows® 7/Windows® 8/8.1/Windows® 10/ Windows® Server 2012/2012R2 Windows® Server 2016	
Impose (オプション)	Mac OS X 10.9 ~ 10.13/ Windows® 7/Windows® 8/8.1/Windows® 10/ Windows® Server 2012/2012R2 Windows® Server 2016	
WebTools	Mac OS X 10.9 ~ 10.13/ Windows® 7/Windows® 8/8.1/Windows® 10/ Windows® Server 2012/2012R2 Windows® Server 2016	
Hot Folders	Mac OS X 10.9 ~ 10.13/ Windows® 7/Windows® 8/8.1/Windows® 10/ Windows® Server 2012/2012R2 Windows® Server 2016	
Fierly Remote Scan	Mac OS X 10.9 ~ 10.13/ Windows® 7/Windows® 8/8.1/Windows® 10/ Windows® Server 2012/2012R2 Windows® Server 2016	

ダイレクトプリント対応ファイル		
	H300 V2.0	G200
Command WorkStation (インポート)	PostScript, PDF1.7, EPS/DCS2.0, TIFF 6.0	
Hot Folders	PostScript, PDF1.7, EPS/DCS2.0, TIFF 6.0 (印字位置/拡大縮小の指定は不可)	
標準フィルター (PostScript または PDF形式への変換)	TIFF/IT-P1, EPS	
拡張フィルター*2 (PostScript または PDF形式への変換)	DCS2.0, CT/LW, ExportPS, PDF/Xプリフライト, PDF2GO, TIFF, JPEG, 1bit TIFF	—
Microsoft Office形式 書類用フィルター*1 (PostScript または PDF形式への変換)	Word/Excel/PowerPoint/Publisher	
バリアブルプリント	FreeForm v2.1 PDF/VT-1/2 PPML3.0 VPS (準拠) FreeForm V1 enhanced	FreeForm V1 enhanced/ FreeForm v2.1
電子メールプリント	PostScript, PDF1.7, EPS, TIFF 6.0	

カラーマネジメント機能		
	H300 V2.0	G200
カラーキャリブレーション		
ColorCal	○	○
ColorCal シングルボタン	○	○
測色器 (i1 Pro2)	○	○
カラープロファイル		
ICC サポート	○	○
RGB ソースプロファイル	○	○
CMYK シミュレーション プロファイル	○	○
スポットカラープロファイル カラーの表現	○	○
	連続調/ビジネスグラフィック/ 相対カラーメトリック/絶対カラーメトリック	
RGB色分解	○	○
CMYK シミュレーション 処理方法	純原色/フル(ソースGCR)/フル(出力GCR) 相対カラーメトリック	
黒点補正	○	○
用紙シミュレーション	○	○
出力プロファイル	○	○
用紙定義プロファイル	○	○
デバイスリンクプロファイル	○	○
特色・二色刷り		
スポットカラーマッチング	○	○
PDFスポットカラー対応	○	○
カラーテーブルの編集	○	○
色の置き換え	○	○
2色印刷マッピング	△ (GAPPE)	△ (GAB)
グレー処理		
「純ブラックでグレーを印刷」 (RGB)	○	○
「純ブラックでグレーを印刷」 (CMYK)	○	○
ブラック処理		
ブラック処理	○	○
ブラックオーバープリント	○	○
オーバープリントトラッピング		
色分解の組合せ (CMYK4色+特色対応)	○	○
コンボジットオーバープリント	○	○
自動トラッピング (1 pixelタイプ)	○	○
自動トラッピング (Advanceタイプ)	△ (GAPPE)	—

スキャン機能		
	H300 V2.0	G200
Fierly Remote Scan 6	○	○
カラーモード	カラー/グレースケール/白黒	
保存形式	PDF/TIFF/JPEG	
スキャン to メールボックス	—	—
スキャン to E-Mail	○ (SEND)	○ (SEND)
スキャン to インターネットファクス	○ (SEND)	○ (SEND)
スキャン to FTP	○ (SEND)	○ (SEND)
スキャン to 内蔵HDD	○	○
スキャン to アプリケーション (TWAIN)	○	○

○:標準搭載 △:オプション ー:非対応

レイアウト/仕上げ/面付け機能

	H300 V2.0	G200
レイアウト		
用紙種類の混合	○	
カスタム用紙サイズ (プリンタードライバー)	長さ:25.4~762.0mm 幅:25.4~330.2mm	
カスタム用紙サイズ(本体)	長さ:148.0~762.0mm 幅:100.0~330.2mm	
自動用紙選択		
印字領域の最大化	○	
拡大縮小	○	
製本印刷	25~400%(初期設定100%)	
クリーブ補正機能	○(Booklet Maker)	
印刷の向き	○	
180度回転	○	
ミラー(Windows®)/ 横反転(Mac)	○	
両面印刷	○	
画像シフト	○	
ページに合わせる	○	
印刷可能領域に合わせる	○	
レイアウト(N-up)*3	○	
仕上げ		
とじしろ	○	
排紙順(正順/逆順)	○	
排紙モード	○	
排紙面指定	○	
ステイプラーモード	○	
排紙先	○	
パンチ穴	○	
画像シフト	○	
表と裏の	○	
画像位置を合わせる	○	
スタンプ(ウォーターマーク)	○	

面付け		
製本印刷	○(Booklet Maker)	
PitStop	オプション	
Impose	オプション(Fiery Impose) クリーブ補正機能、クリーブ調整、方向(ページの回転)、 両面、配置(シート上のページ配置)、 行/列(シートに配置する行/列)、 ページマーク(トンボ折り目ページ情報)、 ブリード(トンボ位置移動)、クリッピングインジケター、 調整/オフセット(印字位置コントロール)、製本/ギャングアップ	

画像処理テクノロジー

	H300 V2.0	G200
本体機能		
ハーフトーン	○	
シャープさ	○	
解像度	○	
画像圧縮最適化	○	
アドバンスドスムージング	○	
テキスト幅調整	○	
トナーリダクション	○	
トナー節約モード	○	
イメージスムージング	○	
グラデーション補正	○	
明るさ	○	
画像品質	○	
最大プリンター濃度を使用	○	
ハーフトーンシミュレーション	○	△(GAB)

ジョブマネジメント/ワークフロー

	H300 V2.0	G200
本体		○
「用紙カタログ」の利用		○
新規作成による登録		○
ミスマッチキャンセル		○
ミスマッチ一時停止	○	ー
ジョブの並べ替え	○	ー
印刷スケジュール	○	ー
ジョブナンバリング	○	ー
次に印刷	○	ー
次に処理	○	ー
割り込み印刷	○	ー
タブ挿入		○
「用紙種類の混合」プレビュー		○
Compose		△(Fiery Compose)

プリントデータチェック機能

	H300 V2.0	G200
RIPプレビュー		○
PDF/X プリフライト	○	ー
ImageViewer	△(GAPPE)	ー
プロダクトプレビュー印刷	○	ー
Postflight	△(GAPPE)	ー
Preflight	△(GAPPE)	ー

セキュリティ機能

	H300 V2.0	G200
MACアドレスフィルタリング	ー	
IPフィルタリング	○	
SNMP v3対応	○	
SNMPサービスのON/OFF切替	○	
LDAPユーザー認証	○	
IPsec	○(IPv4のみ対応)	
ポートフィルタリング	FTP(20-21)/SMTP(25)/HTTP(80)/ MS RPC(135)/NETBIOS(137-139)/SNMP(161-162)/ SLP(427)/SMB/IP(445)/ISAKMP(500) LPD(515)/IPP(631)/VNC(5900)/RUI(8080)/ ポート9100(9100-9103)/EFIポート/Canonポート	
セキュアプリント	○	
Secure Erase v2	○	
パスワードの暗号化	○	
メールボックスパスワード	○	

システム関連オプション

	H300 V2.0	G200
Fiery Hot Folders		
Fiery Standard Formats		
ジョブアクション		
待機、印刷、印刷後待機、処理と待機		
フィルター	○	○
PDF to PostScript フィルター		
Microsoft Office フォルダー for Hot Folders		
Merge Files from Same Folder		
Hot Foldersのバックアップ		
Fiery Graphic Arts Package		
色分解の組み合わせ	○	ー
用紙シミュレーション(用紙色固定)		
ハーフトーンシミュレーション		
Image Enhance Visual Editor		
GA basic web activate		
2色印刷マッピング	ー	△
ハーフトーンシミュレーション (線数・網点角度・形状指定可)		
GA premium package web activate		
ImageViewer		
自動プリフライト		
Postflight		
自動トラッピング		
Graphic Arts Filters for Hot Folders	△	ー
2色印刷マッピング		
ハーフトーンシミュレーション (線数・網点角度・形状指定可)		
コントロールバー		
コントロールバービルダー		
Fiery Impose		
プレビュー		
複製/消去/結合		
編集		
リーダービュー		
PDF保存		
用紙定義設定		
RIP後プレビュー機能		
面付け	△	△
小冊子		
ギャングアップ(最大25x25面)		
VDP		
PitStop		
テンプレート管理		
トンボ(マークを括弧で囲みに印刷)		
Front side only trim marks		
Duplo marks		
Fiery Compose		
プレビュー		
複製/消去/結合		
編集		
リーダービュー		
PDF保存		
用紙定義設定		
RIP後プレビュー機能		
ページごとの片面/両面設定	△	△
用紙の挿入		
タブ紙の挿入		
用紙種類の混合		
グレースケール変換		

Series Lineup

1台で今すぐビジネスチャンスを広げられる、imagePRESS。



imagePRESS C850

■連続プリント速度	85ppm
■対応用紙坪量	52 ~ 300g/m ²
■ウォームアップタイム	360秒以下

※「多段デッキ・C1」、「中綴じフィニッシャー・W1」を装着したものです。



imagePRESS C750

■連続プリント速度	75ppm
■対応用紙坪量	52 ~ 300g/m ²
■ウォームアップタイム	360秒以下

※「手差し給紙ユニット・B1」、「中綴じフィニッシャー・T1」、「パンチャーユニット・C1」を装着したものです。



imagePRESS C65

■連続プリント速度	65ppm
■対応用紙坪量	52 ~ 300g/m ²
■ウォームアップタイム	420秒以下

※「コピートレイ・R2」を装着したものです。

●製品の改良のため予告なくデザイン・仕様の変更を行うことがあります。記載の内容は2018年02月現在のものです。 ●別途保守サービスの締結をお奨めします。詳細については担当セールスにお問い合わせください。 ●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。) ●Microsoft、Windows、Window Vista、Office 2007、PowerPoint 2007、Microsoft Office SharePoint Serverは米国マイクロソフトコーポレーションの米国及び、その他の国における登録商標です。 ●Mac OS、AppleTalkは米国アップル社の商標です。 ●Adobe、PostScript、PostScript3及びPostScriptロゴ、Adobe Reader、Adobe LiveCycle Rights Management ESIは、米国Adobe Systems社の米国及び、その他の国における登録商標です。 ●IPX/SPXは米国 Novell Inc.の米国における商標です。 ●Canon、Canonロゴ、imageRUNNER、imagePRESS、imageWAREはキヤノン株式会社の登録商標です。 ●BMLinkは、社團法人ビジネス機械情報システム産業協会 (JBMA)の商標です。 ●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。 ●本カタログ内のコピーサンプルは実際の出力とは異なります。 ●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。

ご注意

●法律により、そのコピーを所有するだけでなく罰せられるものがありますのでご注意ください。

①国内外で流通する紙幣・貨幣・政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。

②未使用の郵便切手・郵便ハガキ。

③政府発行の印刷物のコピーは禁止されています。

●著作権の目的とされている書籍・音楽・絵画・地図・映画・図面・写真などの著作物は個人的に、また家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する以外にコピーすることは禁じられています。

●本機は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノン imagePRESS ホームページ
canon.jp/pod-printer



キヤノンお客様相談センター
プロダクション直会機 (imagePRESS) **050-555-90053**

※おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間(平日)9:00~17:00(土日祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)*海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9626をご利用ください。*受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



安全にお使い
いただくために

- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。



●お求めは信用のある当社で

2018年02月現在



TM © Rugby World Cup Limited 2015

Canon キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER